

# 国際ペン東京大会 2010

International PEN Congress Tokyo 2010

2010年4月22日  
社団法人日本ペンクラブ

## 1 国際ペン大会

国際ペン大会は、国際ペンの総会として年1回世界各地で開催されており、国際ペン大会の総会に加え、大会テーマにあわせた文学フォーラム等が行なわれます。

日本では1957年（川端康成会長）、1984年（井上靖会長）に開催されました。

直近では2005年スロベニア・ブレド市、2006年ドイツ・ベルリン市、2007年セネガル・ダカール市、2008年コロンビア・ボゴタ市、2009年オーストリア・リンツ市で開催されています。

## 2 2010年国際ペン東京大会

2010年国際ペン東京大会は、日本ペンクラブが創立75周年にあたる今年、四半世紀ぶりに開催するものです。

大会テーマは「環境と文学 — いま、何を書くか —」です。

（1957年大会テーマは「東西文学の相互影響」、1984年大会テーマは「核状況下における文学—なぜわれわれは書くのか」）

21世紀の最大課題である地球環境問題、自然と人間の共生、持続ある社会への展望を作家の視点から話し合う予定です。

国際ペン東京大会2010は、国際ペンの総会にあたる各国支部代表者会議と文学フォーラム・セミナー等で構成されます。

共催は早稲田大学、外務省よりご後援を頂いております。

## 3 開催日時と場所

- ・文学フォーラム（ならびに文学セミナーの一部） 会場：早稲田大学（大隈講堂他）  
2010年9月23日（木）～2010年9月26日（日）
- ・開会式 会場：早稲田大学（大隈講堂）  
2010年9月26日（日） 午後
- ・文学セミナー・国際環境文学者会議 会場：新宿京王プラザホテル  
2010年9月27日（月）～2010年9月30日（木）
- ・代表者会議と委員会（非公開） 会場：新宿京王プラザホテル  
2010年9月26日（日）～2010年9月30日（木）
- ・京都セミナー 会場：京都市国際交流会館  
2010年10月1日（土） 午後

## 4 参加人員 海外から250名、国内とあわせ延べ5,000名の参加を予定しています。

## 5 主なプログラム

文学フォーラムでは著名な作家の対話・交流による世界への発信をめざし、ノーベル賞級作家・気鋭の実力作家をお招きします。

環境に関しては、環境委員会によるセミナーを2回、さらに大会参加海外代表を含め「環境と文学」をめぐる国際環境文学者会議を開催する計画です。

国際ペン総会と並行して、環境、言論表現、女性作家、獄中作家・人権、子どもの本等各委員会の課題にあわせ、海外作家を講師として招聘し、セミナーも予定しています。

テーマを多面的に掘り下げるため、展示、映画の上映もあわせて行います。

開会式（大隈講堂）以外にも歓迎パーティ、交流行事、詩の朗読会等、大会期間中には様々なイベントも予定されています。

開会式、文学フォーラム・セミナー、展示、映画上映等は無料で一般公開されます。参加の事前申込みは7月よりインターネット等で行う予定です。

- 国際ペン東京大会記念出版として100冊以上の日本ペンクラブ会員の本に大会記念ロゴが掲出されます。また、日本ペンクラブ会員詩人と東京大会参加の海外ペン会員詩人による詩のアンソロジーが刊行されます。

## 今後のスケジュール

### 「国際ペン東京大会 2010 予告シンポジウム」

「東京国際ブックフェア 2010」のプログラムとして開催

日時：7月11日（日）会場：東京ビッグサイト 会議棟

12:30～14:00 読書推進セミナー「読むこと 書くこと 生きること」浅田次郎

14:40～16:40 「国際ペン東京大会 2010 予告シンポジウム」主催：日本ペンクラブ

テーマ：「環境と文学 — いま、何を書くか」

- ・「国際ペン東京大会 2010」について 阿刀田高
- ・ パネリスト 吉岡 忍（司会）中村敦夫、佐藤アヤ子、西木正明